

平成 28(2016)年 10 月 血液製剤使用状況

略号	分類	施設数	一般病床数※
A	三次救急病院	6	3,283
B	救急病院（300 床以上）	8	3,300
C	救急病院（200～299 床）	10	2,489
D	救急病院（100～199 床）	22	3,450
E	救急病院（100 床未満）	18	1,045
F	救急でない病院	17	1,020
計	—	81	14,587

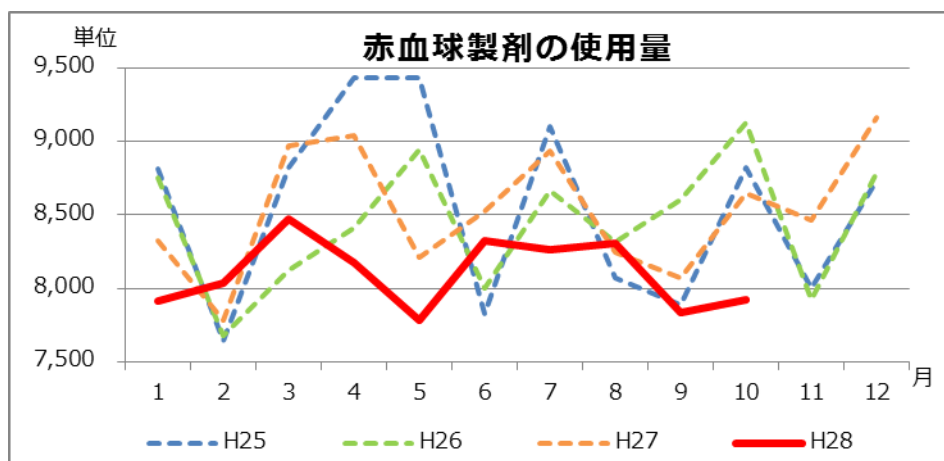
※ 医療法施行規則第 30 号の 33 該当病床を除く。

【概要】

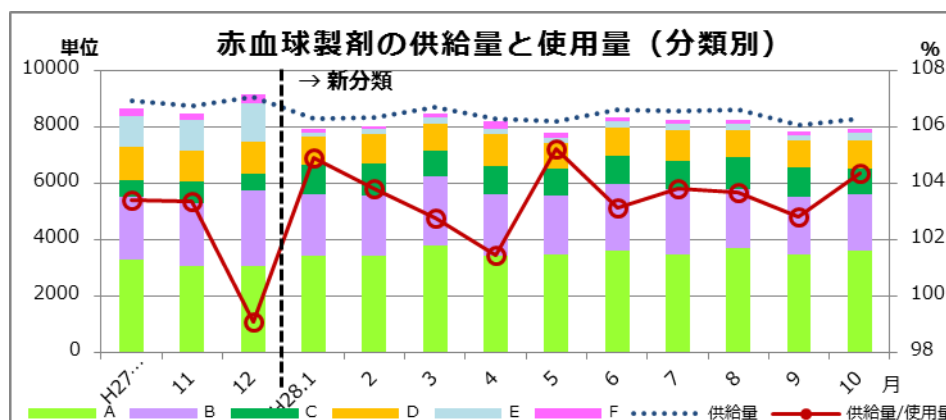
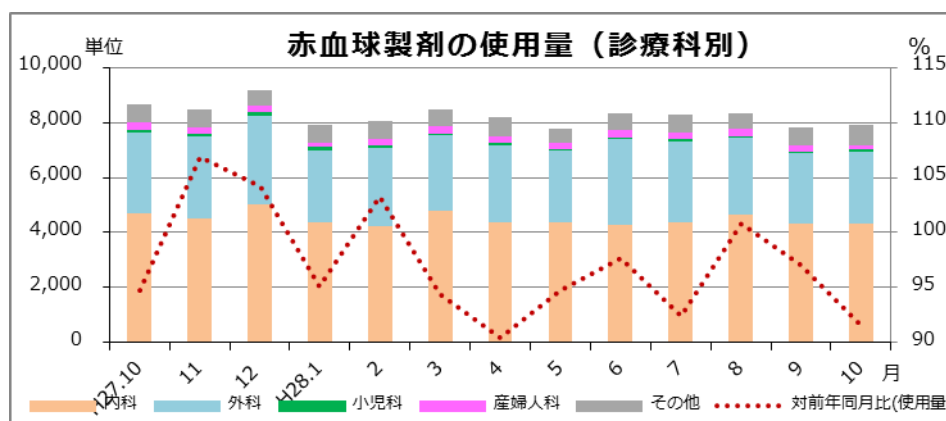
- ・ 赤血球、血小板、血漿、アルブミンの各製剤の累計使用量は相変わらず平成 25 年以降で最も少ない。
- ・ 赤血球製剤の使用量は 7,921 単位。前年同月比は 91.6%と今年最も低い数字であった。
- ・ 血小板製剤の使用量は 15,625 単位、前年同月比は 90.4%。
- ・ 血漿製剤の使用量は 239.9L、前年同月比は 87.8%。
- ・ アルブミン製剤の使用量は 32,774.7 g（前年同月比 96.5%）。
- ・ 自己血の使用量は 78.29 L（前年同月比 93.2%）。
- ・ 赤血球製剤の廃棄率は 2.23%(181 単位)、血漿製剤は 2.44%(6.0L)、自己血は 6.34%(6.34L)であった。

● 赤血球製剤

分類	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	3,596	1,684	1,113	29	86	684	3,596	100.0
B	1,985	1,149	734	32	62	8	1,985	100.0
C	949	496	389	0	0	64	949	100.0
D	975	656	305	0	8	6	975	100.0
E	261	224	37	0	0	0	261	100.0
F	155	111	38	6	0	0	155	100.0
集計	7,921	4,320	2,616	67	156	762	7,921	100.0

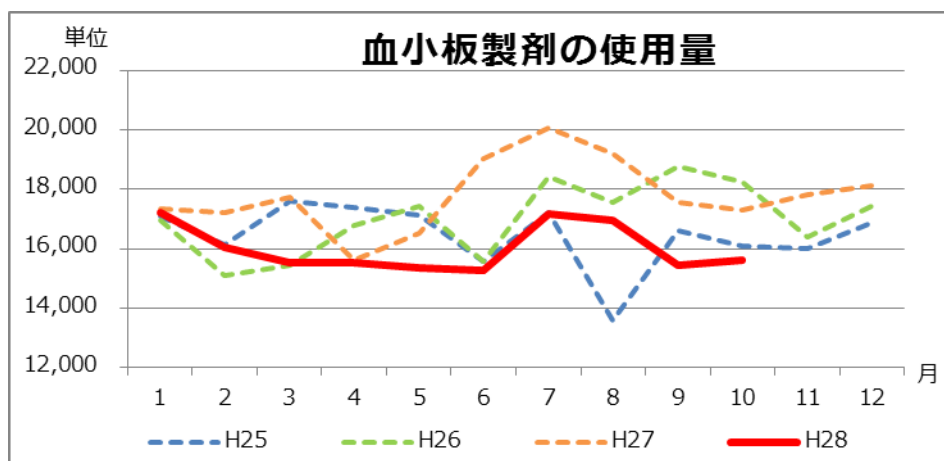


	AVERAGE	
	1-10 月	年間
H25	8,585	8,549
H26	8,462	8,444
H27	8,475	8,532
H28	8,104	-

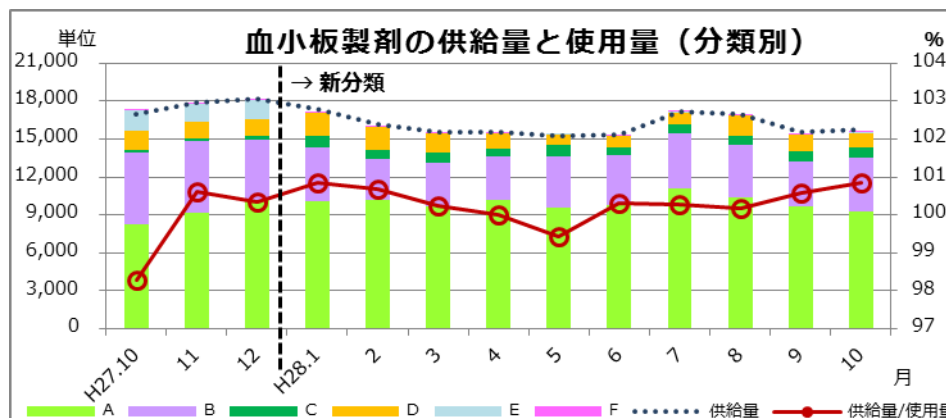
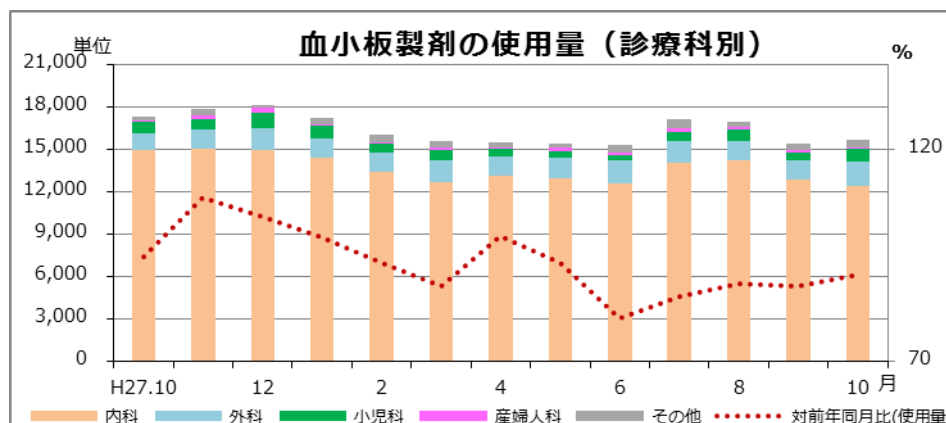


● 血小板製剤

分類	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	9,220	7,320	975	390	15	520	9,220	100.0
B	4,290	3,160	520	580	30	0	4,290	100.0
C	870	790	80	0	0	0	870	100.0
D	1,070	1,030	40	0	0	0	1,070	100.0
E	60	60	0	0	0	0	60	100.0
F	115	80	35	0	0	0	115	100.0
集計	15,625	12,440	1,650	970	45	520	15,625	100.0

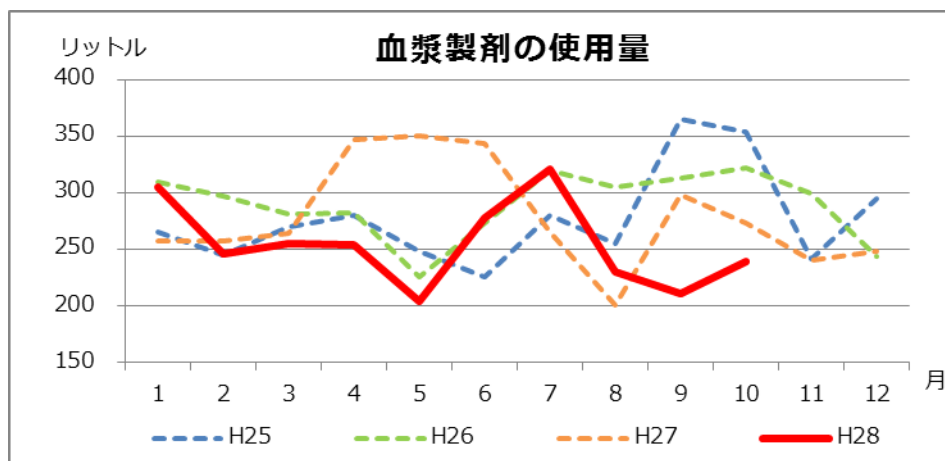


	AVERAGE	
	1-10 月	年間
H25	16,438	16,438
H26	17,027	17,009
H27	17,758	17,793
H28	16,010	-

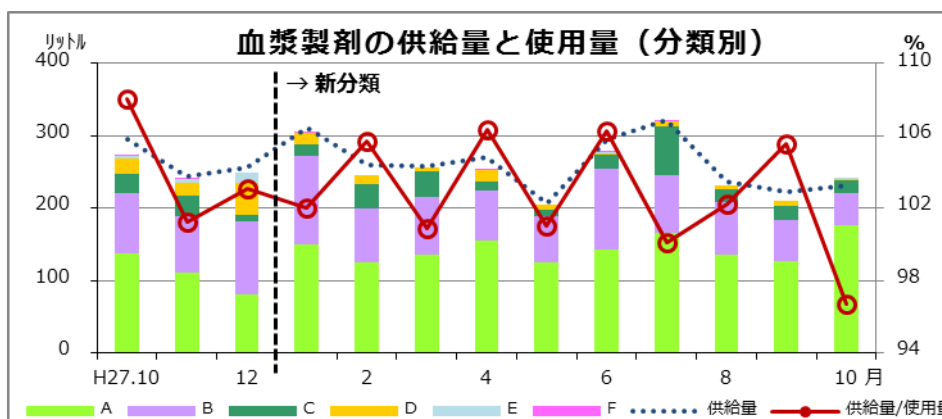
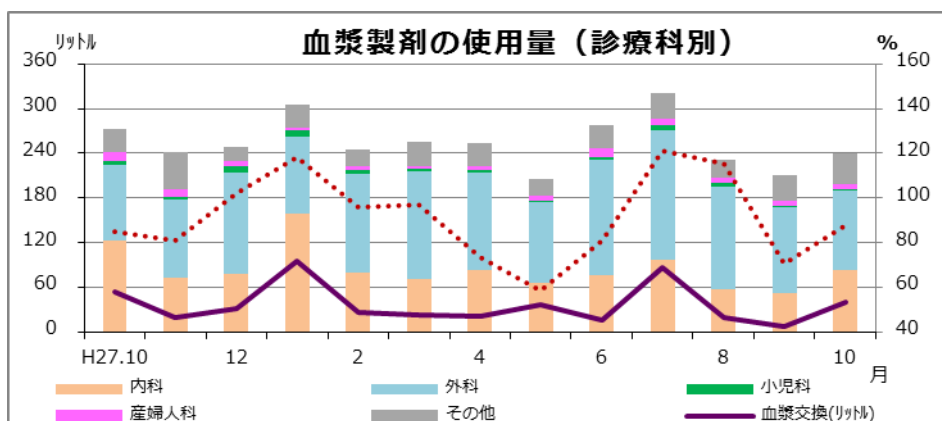


● 血漿製剤

分類	全体の使用量		診療科別						
	(リットル)	血漿交換	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	割合(%)
A	176.52	39.84	65.52	63.48	2.04	3.36	42.12	176.52	100.0
B	43.92	0.00	12.00	28.80	0.72	2.40	0.00	43.92	100.0
C	17.28	0.00	5.04	12.24	0.00	0.00	0.00	17.28	100.0
D	1.68	0.00	0.36	1.32	0.00	0.00	0.00	1.68	100.0
E	0.48	0.00	0.48	0.00	0.00	0.00	0.00	0.48	100.0
F	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	#DIV/0!
集計	239.88	39.84	83.4	105.84	2.76	5.76	42.12	239.88	100.0

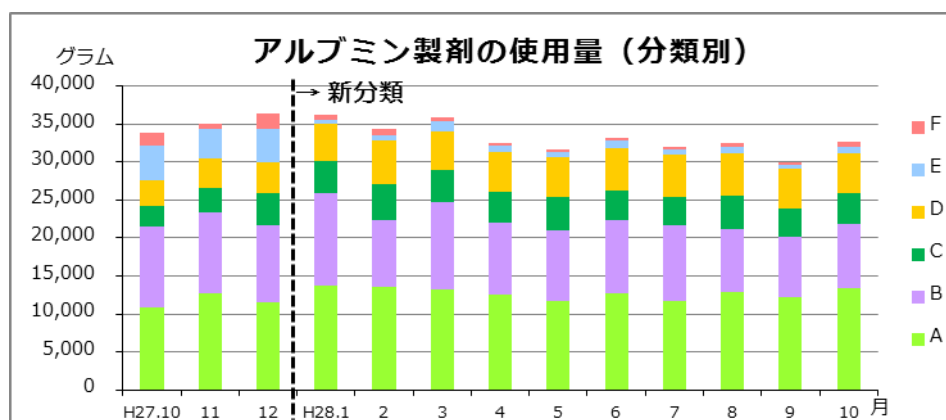
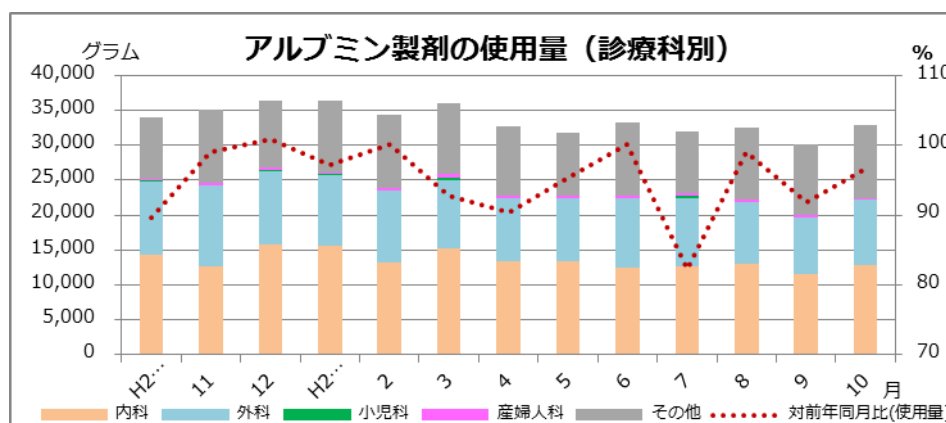
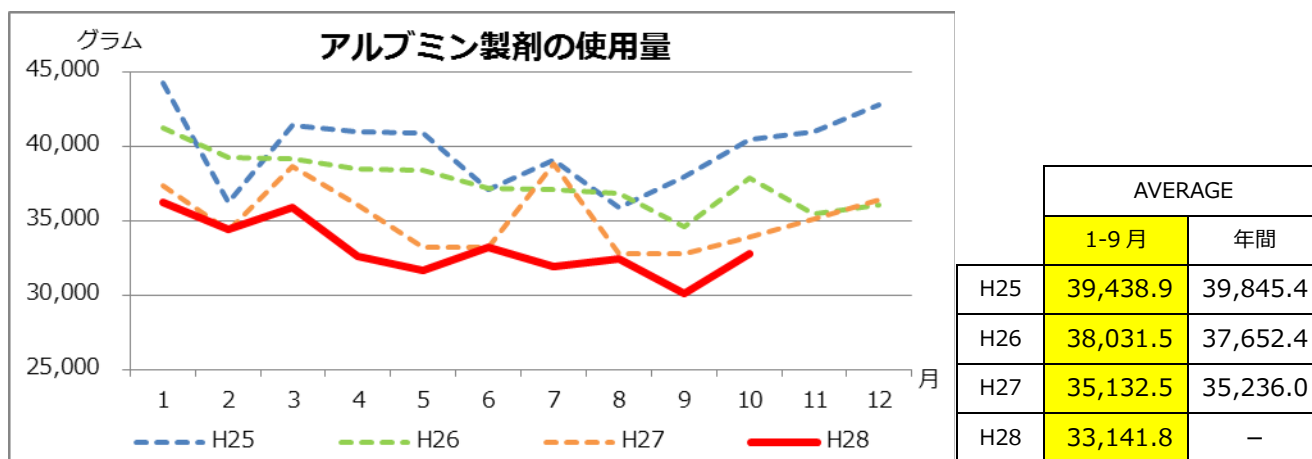


AVERAGE		
	1-10 月	年間
H25	279.0	277.2
H26	293.0	289.3
H27	285.7	278.8
H28	254.5	-



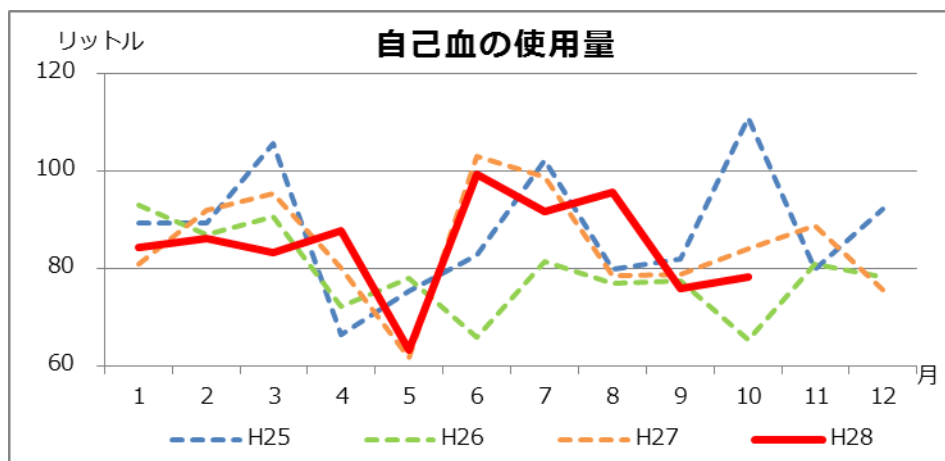
●アルブミン製剤

分類	全体の使用量 (グラム)	診療科別					計	割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	13,405.0	2,122.5	1,815.0	10.0	32.5	9,425.0	13,405.0	100.0
B	8,375.0	3,175.0	5,000.0	0.0	175.0	25.0	8,375.0	100.0
C	4,223.7	2,357.5	1,141.2	0.0	0.0	725.0	4,223.7	100.0
D	5,181.0	4,012.5	1,028.5	0.0	0.0	140.0	5,181.0	100.0
E	892.5	630.0	262.5	0.0	0.0	0.0	892.5	100.0
F	697.5	530.0	105.0	62.5	0.0	0.0	697.5	100.0
集計	32,774.7	12,827.5	9,352.2	72.5	207.5	10,315.0	32,774.7	100.0

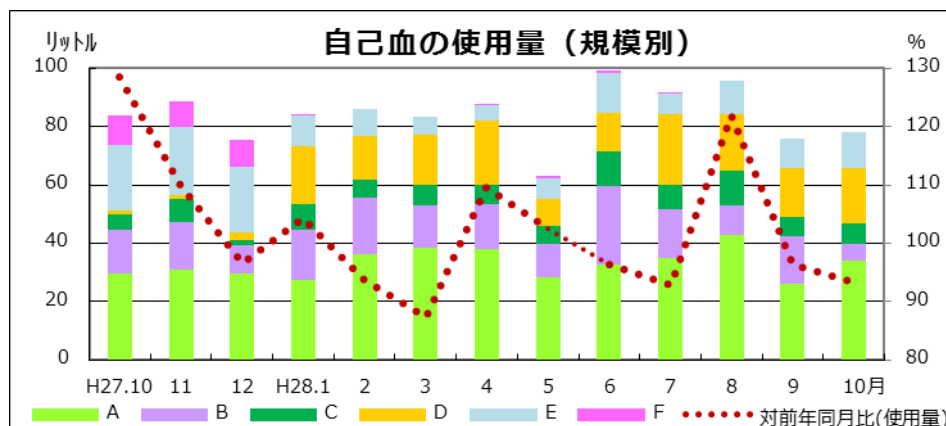


● 自己血

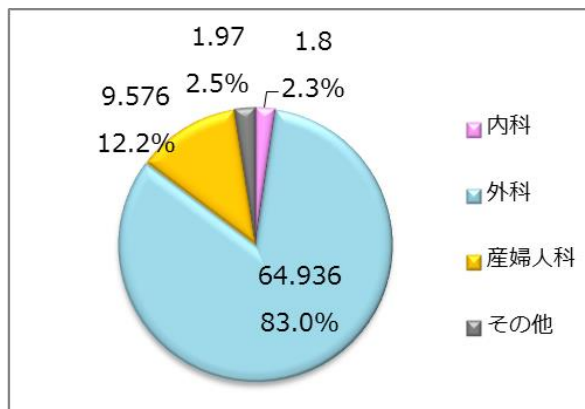
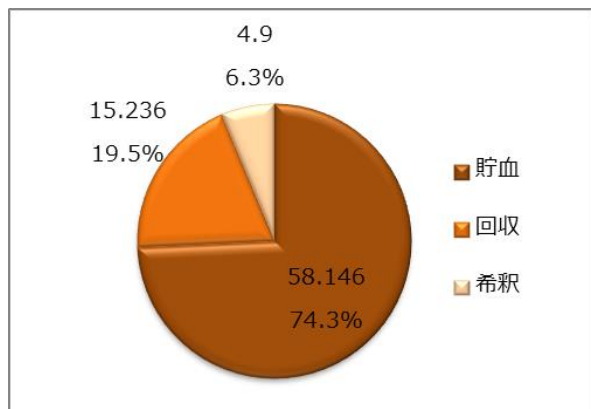
分類	自己血使用量 (リットル)				診療科別						
	貯血	回収	希釈	計	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	割合(%)
A	15.646	13.421	4.900	33.970	1.400	25.721	0.000	6.046	0.800	33.970	100.0
B	5.330	0.670	0.000	6.000	0.000	2.870	0.000	3.130	0.000	6.000	100.0
C	5.970	1.145	0.000	7.120	0.000	5.545	0.000	0.400	1.170	7.120	100.0
D	18.800	0.000	0.000	18.800	0.400	18.400	0.000	0.000	0.000	18.800	100.0
E	12.400	0.000	0.000	12.400	0.000	12.400	0.000	0.000	0.000	12.400	100.0
F	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	#DIV/0!
集計	58.146	15.236	4.900	78.290	1.800	64.936	0.000	9.576	1.970	78.290	100.0



	AVERAGE	
	1-10月	年間
H25	88.4	88.0
H26	78.8	78.9
H27	85.3	84.8
H28	84.6	-

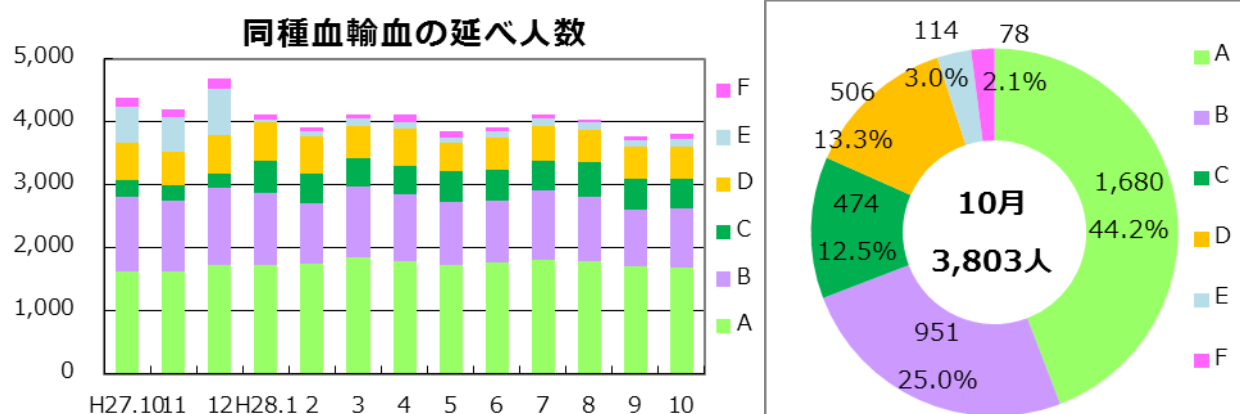


【自己血輸血の種類、診療科別の割合】



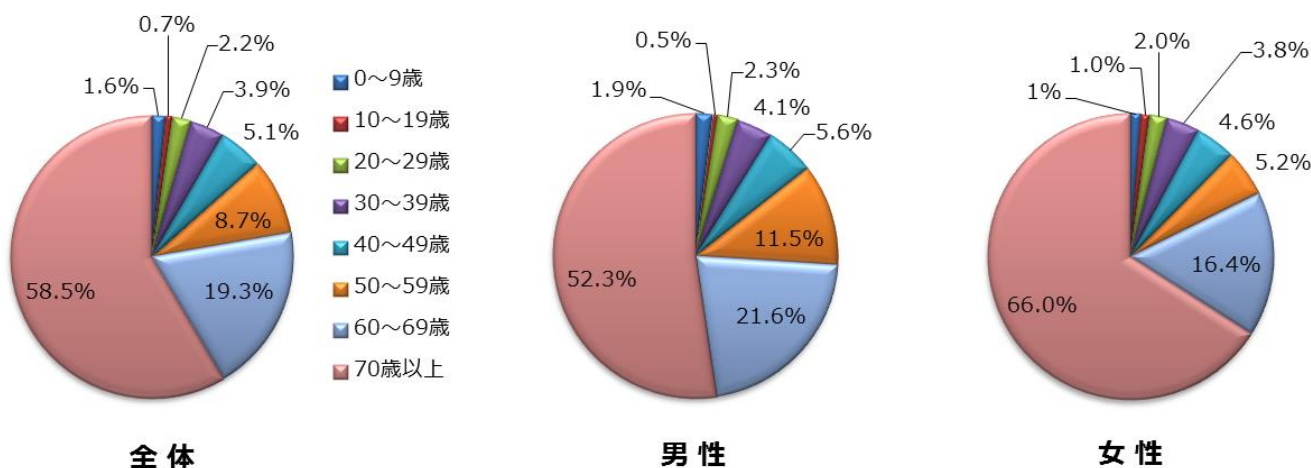
●輸血実施患者数（延べ人数）

2016年10月	A	B	C	D	E	F	Total
同種血	1,680	951	474	506	114	78	3,803
1床あたり	0.51	0.29	0.19	0.15	0.11	0.08	0.26
自己血	58	14	15	32	17	0	136
アルブミン	379	410	260	276	50	43	1,418



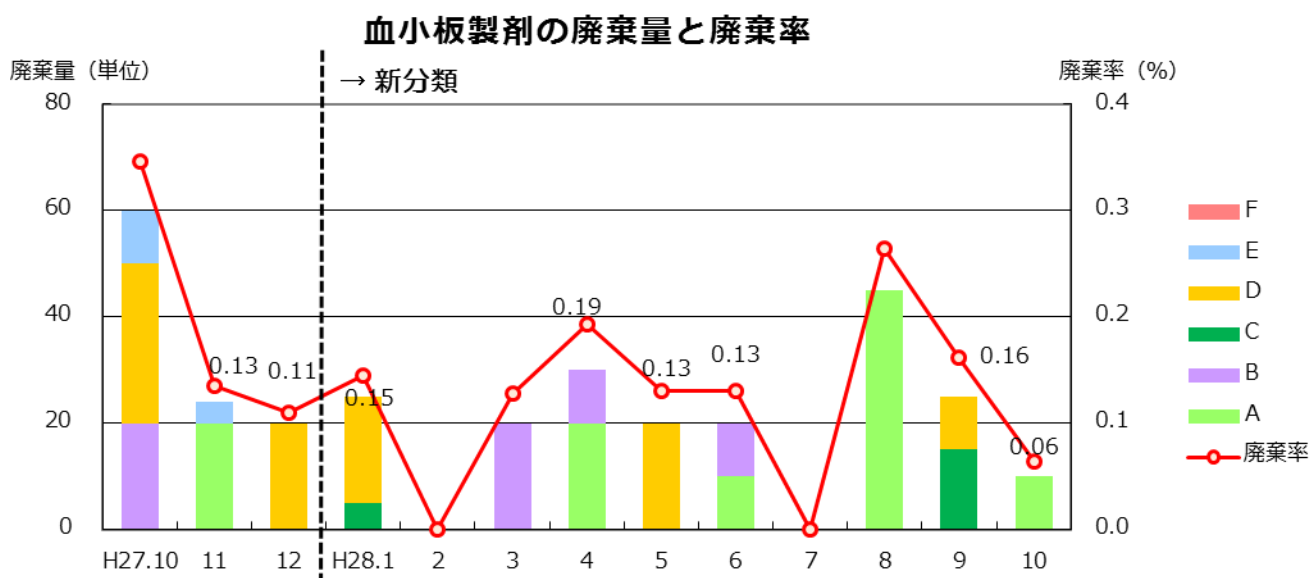
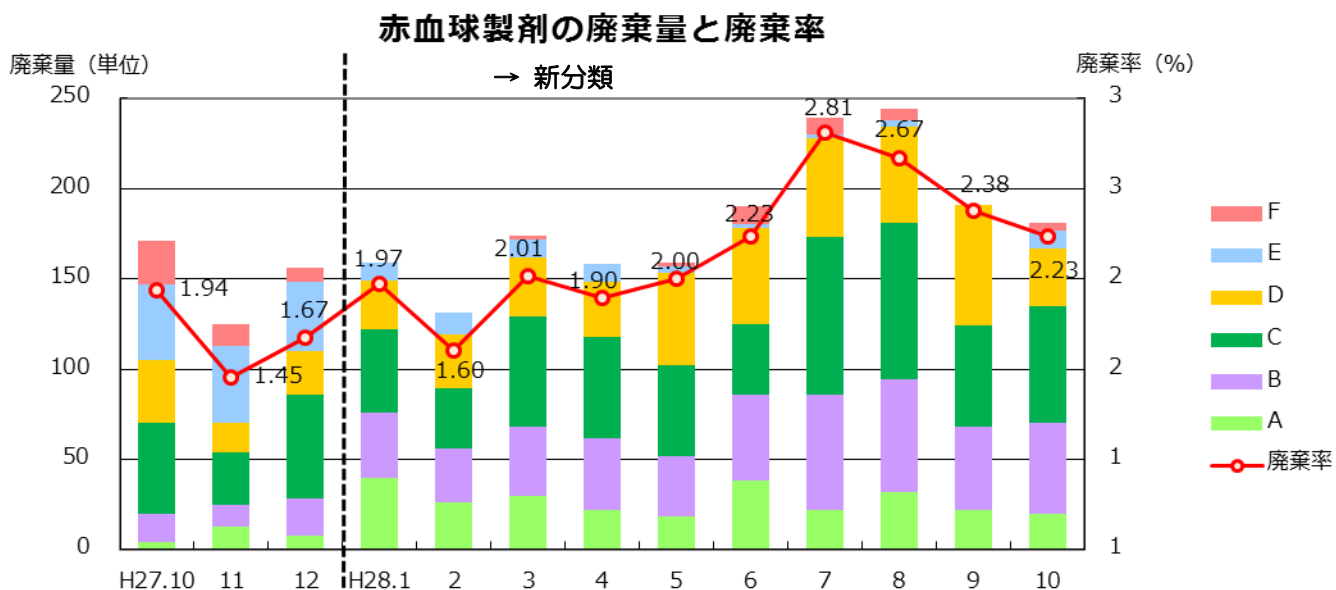
【男女別年代別の同種血輸血延べ人数】

2016年10月	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	Total
男	29	8	35	61	83	172	323	781	1,492
女	14	12	24	46	56	64	200	806	1,222
計	43	20	59	107	139	236	523	1,587	2,714

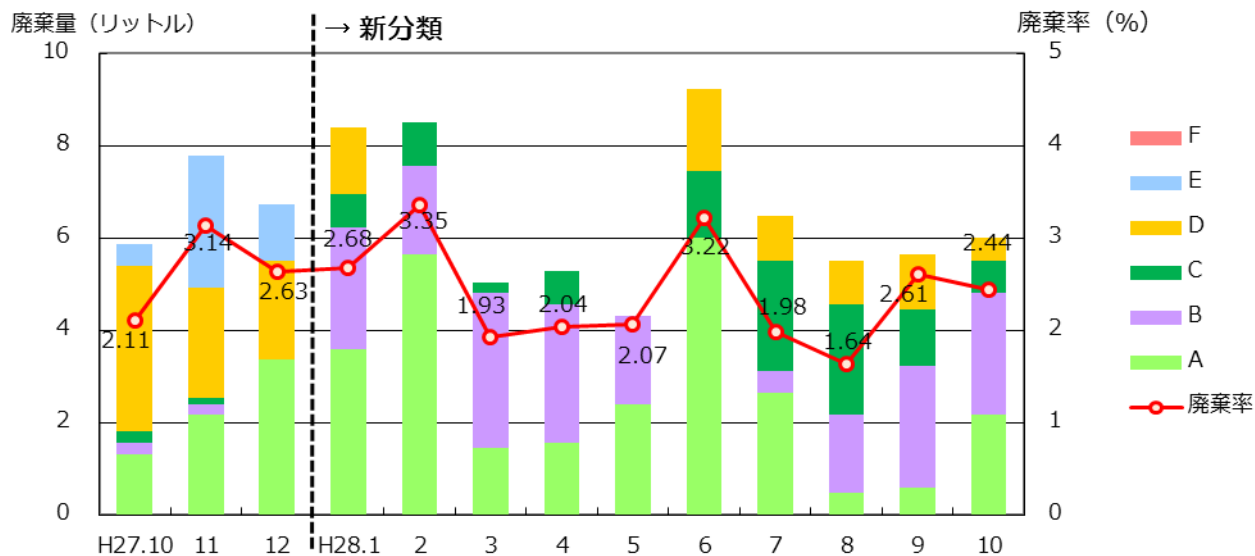


● 血液製剤及び自己血の廃棄量(率)

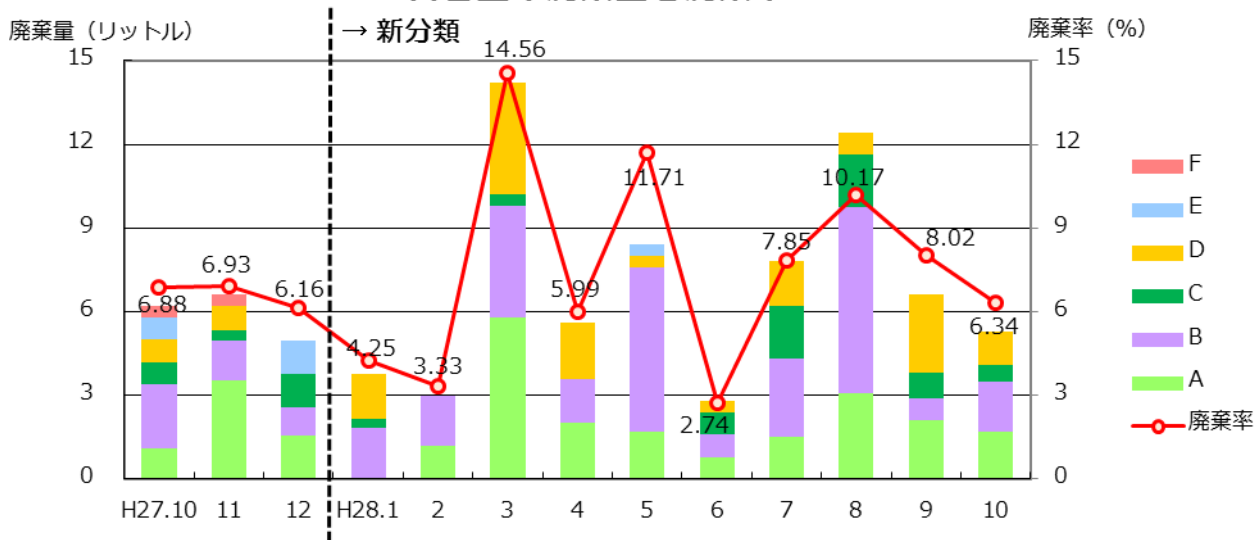
2016年10月	A	B	C	D	E	F	Total
赤血球製剤 (単位)	20	50	65	32	10	4	181
血小板製剤 (単位)	10	0	0	0	0	0	10
血漿製剤 (リットル)	2.2	2.6	0.7	0.5	0.0	0.0	6.0
自己血 (リットル)	1.7	1.8	0.6	1.2	0.0	0.0	5.3



血漿製剤の廃棄量と廃棄率



自己血の廃棄量と廃棄率



【施設分類について】

平成 28 年 1 月より、従来の一般病床数による分類から救急病院を考慮した分類に変更した（下表）。したがって、過去データとの比較は参考程度にみていただきたい。

分類	病院名	分類	病院名
A 三次救急病院 <6施設> 従来: 500床以上の病院	新潟大学医歯学総合病院	E 救急病院 (100床未満) <18施設> 従来: 100~199床 の病院	見附市立病院
	新潟市民病院		中条中央病院
	長岡赤十字病院		魚沼市立小出病院
	県立中央病院		斉藤記念病院
	県立新発田病院		猫山宮尾病院
	魚沼基幹病院		町立津南病院
B 救急病院 (300床以上) <8施設> 従来: 400~499床 の病院	厚生連長岡中央総合病院		山北徳洲会病院
	立川総合病院		県立妙高病院
	県立がんセンター新潟病院		佐渡市立両津病院
	済生会新潟第二病院		県立柿崎病院
	厚生連柏崎総合医療センター		県立松代病院
	新潟労災病院		県立津川病院
	厚生連佐渡総合病院		北日本脳神経外科病院
厚生連上越総合病院	柏崎中央病院		
C 救急病院 (200~299床) <10施設> 従来: 300~399床 の病院	厚生連新潟医療センター		知命堂病院
	信楽園病院		上村病院
	県立十日町病院		南魚沼市立ゆきくに大和病院
	下越病院		佐渡市立相川病院
	厚生連糸魚川総合病院		
	燕労災病院		
	厚生連村上総合病院		
D 救急病院 (100~199床) <22施設> 従来: 200~299床 の病院	三之町病院	F 救急でない病院 <17施設> 従来: 100床未満の病院	西新潟中央病院
	木戸病院		あがの市民病院
	新潟中央病院		新潟リハビリテーション病院
	厚生連豊栄病院		南部郷厚生病院
	厚生連三条総合病院		みどり病院
	済生会三条病院		北越病院
	県立吉田病院		東新潟病院
	小千谷総合病院		新潟万代病院
	亀田第一病院		日本歯科大学医科病院
	厚生連魚沼病院		厚生連瀬波病院
	桑名病院		西蒲中央病院
	新潟南病院		榎田病院
	新潟臨港病院		新潟西蒲メディカルセンター病院
	県立坂町病院		聖園病院
	県立加茂病院		村上記念病院
	新潟病院		厚生連中条病院
	新潟脳外科病院		佐和田病院
	上越地域医療センター病院		
	南魚沼市民病院		
	新潟白根総合病院		
	新津医療センター病院		
	長岡西病院		
	南部郷総合病院		
厚生連けいなん総合病院			
富永草野病院			